

教育課程実施状況調査 小学校 社会

実施生徒数 (人)	設問数 (問)	県正答率 (%)	全国正答率 (%)	県-全国正答率 (ポイント)
597人	29問	64.9	69.5	-4.6

		県正答率 (%)	全国正答率 (%)	県-全国正答率 (ポイント)
領域	国土	61.4	61.9	-0.5
	農水	66.5	72.3	-5.8
	工業	68.1	74.1	-6.0
	情報	58.2	62.9	-4.7
	環境	62.1	67.2	-5.1
観点	知識・技能	65.9	70.4	-4.5
	思考・判断・表現	62.3	67.3	-5.0
	主体的に学習に取り組む態度	60.7	63.5	-2.8
解答形式	選択式	63.5	68.2	-4.7
	短答式	68.2	72.8	-4.6
	記述式	67.4	70.8	-3.4

設問別正答率													
通し 番号	解 答 形 式	観 点			領 域				問題の内容	出題のねらい	県 正 答 率 (%)	全 国 正 答 率 (%)	全 国 と の 差
		知	思	態	国 土	農 水	工 業	情 報					
1	選択	◎		◎	◎				世界の中の国土	世界の大陸と主な海洋の理解をもとに、地図を読み取っている。	74.9	75.4	−0.5
2	選択	◎			◎					韓国の国旗と位置について理解している。	74.9	73.6	1.3
3	選択	◎			◎					北方領土の問題について理解している。	70.5	61.7	8.8
4	選択	◎		◎	◎				日本の国土と人々の暮らし	日本の主な地形の名称と位置の理解をもとに、地図を読み取っている。	40.5	43.6	−3.1
5	選択		◎	◎	◎					日本の気候の特徴に着目して、日本海側の気候の雨温図を判断している。	36.9	41.0	−4.1
6	短答	◎			◎					梅雨について理解している。	71.0	76.1	−5.1
7	選択		◎	◎		◎			日本の農業	都道府県の位置と農産物の産地の理解をもとに、適切な地図を判断している。	82.1	79.8	2.3
8	記述		◎	◎		◎			日本の農業	資料に着目して、米づくりの作業時間の変化とその理由を捉え、表現している。	79.7	83.1	−3.4
9	選択	◎				◎			日本の水産業	日本の主な漁港と水揚げ量の資料を読み取っている。	67.2	72.2	−5.0
10	選択	◎				◎				日本の漁業別生産量の変化の資料を読み取っている。	36.2	48.5	−12.3

11	選択	◎			◎						日本の食料生産	食料自給率について、資料を読み取っている。	44.6	55.7	-11.1
12	選択		◎	◎	◎						日本の食料生産	話に着目して、食料輸入の拡大とその問題点について判断している。	76.2	84.0	-7.8
13	選択	◎			◎						日本の食料生産	地産地消の取り組みを理解している。	79.9	82.5	-2.6
14	選択	◎				◎					自動車をつくる工業	自動車工場の作業工程について理解している。	87.8	88.4	-0.6
15	選択	◎				◎					自動車をつくる工業	これからの自動車づくりについて理解している。	86.1	94.3	-8.2
16	短答	◎				◎					自動車をつくる工業	電気自動車について理解している。	87.3	82.6	4.7
17	選択	◎				◎					日本の工業生産	日本の工業生産のさかんな地域について、資料を読み取っている。	56.6	74.4	-17.8
18	短答	◎				◎					日本の工業生産	太平洋ベルトについて理解している。	55.9	67.9	-12.0
19	選択	◎		◎		◎					日本の工業生産	日本の工業生産の変化の理解をもとに、資料を読み取っている。	58.1	58.3	-0.2
20	短答	◎				◎					日本の工業生産	日本の工業生産額のグラフを完成させている。	62.6	65.9	-3.3
21	選択		◎			◎					日本の工業生産	資料に着目して、日本の工場の特徴を考え、判断している。	64.2	74.0	-9.8
22	選択	◎				◎					日本の工業生産	日本の輸出品の資料を読み取っている。	67.5	72.8	-5.3
23	選択	◎				◎					日本の工業生産	日本の貿易の特色について理解している。	61.6	66.5	-4.9
24	選択		◎			◎					日本の工業生産	複数の資料をもとに、日本の輸送について判断している。	61.0	70.1	-9.1
25	短答	◎					◎				情報を生かした産業	メディアの特徴を理解している。	83.9	87.5	-3.6
26	短答	◎					◎				情報を生かした産業	情報の発信と受信の注意点について理解している。	47.6	53.7	-6.1
27	選択		◎	◎			◎				情報を生かした産業	資料に着目して、コンビニエンスストアの発注システムについて捉え、判断している。	43.2	47.5	-4.3
28	短答	◎						◎			自然環境と国民生活	自然災害から生活を守る設備(防潮堤)について理解している。	69.2	75.8	-6.6
29	記述		◎	◎					◎		自然環境と国民生活	資料に着目して、森林の働きを捉え、表現している。	55.1	58.5	-3.4

【観点について】観点の表記の意味は右記の通りです。(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度

【領域について】(国土)国土の自然などの様子、(農水)農業や水産業、(工業)工業生産、(情報)産業と情報との関わり、(環境)国土の自然環境と国民生活

成果及び課題が見られる設問は、主に「県正答率」「全国正答率との差」を踏まえて、取り上げています。

【成果が見られる設問】

通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
3	70.5	61.7	選択	8.8
問題の内容	世界の中の国土			
出題のねらい	北方領土の問題について理解している。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
16	87.3	82.6	短答	4.7
問題の内容	自動車をつくる工業			
出題のねらい	電気自動車について理解している。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
7	82.1	79.8	選択	2.3
問題の内容	日本の農業			
出題のねらい	都道府県の位置と農産物の産地の理解をもとに、適切な地図を判断している。			

【課題が見られる設問】☆次のページに「我が国の工業生産」に関連した授業例を提示

通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
10	36.2	48.5	選択	-12.3
問題の内容	日本の水産業			
出題のねらい	日本の漁業別生産量の変化の資料を読み取っている。			
授業改善の手立て	日本の食料生産の概要について、社会的事象の見方・考え方を働かせ、例えば、「どこでどのようなものが生産されているか」、「生産量はどのように変化しているか」、「外国とどのような関わりがあるか」等の問いを設けて調べたり、食料生産と国民生活を関連付けて考えたりして、調べたことや考えたことを表現することを通して、日本の食料生産の概要についての理解を目指すような展開が考えられる。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
17	56.6	74.4	選択	-17.8
問題の内容	日本の工業生産			
出題のねらい	日本の工業生産のさかんな地域について、資料を読み取っている。			
授業改善の手立て	日本の工業生産の概要について、社会的事象の見方・考え方を働かせ、例えば、「日本はどのような工業がさかんか」、「工業のさかんな地域はどのように広がっているか」、「工業製品はどのように改良されてきたか」等の問いを設けて調べたり、工業製品と国民生活を関連付けて考えたりして、調べたことや考えたことを表現することを通して、日本の工業生産の概要についての理解を目指すような展開が考えられる。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
18	55.9	67.9	短答	-12.0
問題の内容	日本の工業生産			
出題のねらい	太平洋ベルトについて理解している。			
授業改善の手立て	日本の工業生産の概要について、社会的事象の見方・考え方を働かせ、例えば、「日本はどのような工業がさかんか」、「工業のさかんな地域はどのように広がっているか」、「工業製品はどのように改良されてきたか」等の問いを設けて調べたり、工業製品と国民生活を関連付けて考えたりして、調べたことや考えたことを表現することを通して、日本の工業生産の概要についての理解を目指すような展開が考えられる。			

こんな姿を
めざしたい!!



学習問題の解決に向けて 資料等を根拠に追究できる児童

課題の見られる設問 ⑥ (1)

【日本の工業生産】

- ①日本の工業生産のさかんな地域について、地図及び資料を読み取ることができているかを問う問題。
- ②太平洋ベルトについて理解しているかを問う問題。

分析と課題

- ・知識・技能の定着に課題が見られる。
基本的な用語や地図やグラフの読み取り等
- ・自動車工場の作業工程のような具体的知識に比べ、工業生産に関わる人々の努力や工夫、工業の概要等の概念的知識の定着や活用に課題が見られる。

課題改善のために...

- ・身に付けさせたい資質・能力の明確化
- ・見方・考え方を働かせた問題解決的学習の実施



5学年の学習で...

日々の学習における改善・充実

授業改善の POINT

理解させたいことが明確ですか？

児童の疑問を引き出す工夫をしていますか？

理解させたいことにつながる学習問題を設定していますか？

位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係などの「見方」を意識して

こんな
問いかけ
してみませんか？

自動車づくりについての学習問題を追究・解決することを通して

「工業生産に関わる人々」で、最低限理解させたいことは…学習指導要領で確認してみよう。

この自動車は、色や機能など選び方によって100種類以上の中から選ぶことができますよ。

第5学年 2内容(3)(イ) 工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解する。

えっ！何でそんなに選べるようにしたのだろう？

そんなにたくさんの種類で間違えたりしないのかな？

誰がどうやってつくっているのかな？

今回は、「自動車づくりにたずさわる人」を取り上げて、工業生産に関わる人々の工夫や努力を理解させたいな。

自動車づくりにたずさわっている人々は、どのように自動車をつくって、私たちに届けているのだろう？

自動車会社はどのような自動車をつくろうとしているのだろう？

自動車工場で働く人々は、どのようにして正確に速く自動車をつくっているのだろう？

完成した自動車は、どのようにして私たちのところに届けられるのだろう？

追究場面で資料やICTを活用していますか？

消費者や社会のことを踏まえて、工夫や努力をしているのは自動車工場の人たちだけでしょうか？

輸送にたずさわる人々も消費者や社会のことを考えて、工夫や努力をしていたよな…

自動車だけでなく、工業生産に関わる人たちは、それぞれ工夫や努力をしているのかもしれないな。調べて確かめてみたい。

工業生産に関わる人々は…

- ・消費者の需要や社会の変化に対応している。
- ・優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をしている。
- ・工業生産を支えている。